

令和3年度 事業報告書

特定非営利活動法人ライツオン・チルドレン

1 事業の成果

「パソコン寄贈&オンライン講習会」を着実に実施し、170人の高校生らにノートパソコンと講習会を提供できた。この事業のうち、東京・千葉・埼玉・神奈川の1都3県を対象に11月まで実施した分は、休眠預金等活用法に基づく新型コロナウイルス対応緊急支援として、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンによる助成を受けた。また、高知県でも現地機関の協力のもとで3回にわたって実施した。申込受付やパソコン発送の業務プロセスを見直し、人的ミスを減らす工夫も行った。参加者からは、「大学や一人暮らしにたくさん活用していきたいと思いました」や「コロナ禍での大学のオンライン授業や就職活動で活用させて頂きました」などの声を頂いた。新型コロナウイルスの感染拡大により仕事や学業のオンライン化が拡大し、定着しつつある中、当面はノートパソコンの寄付を継続する必要があるものと考えている。

「ジョブリハ プログラミングの仕事」では、参加者それぞれが1年かけて個性的なゲーム作品を制作できた。1年目の参加者ばかりだったが、施設や参加者とのコミュニケーションを深めるための工夫を重ねて改善を図りつつ、10回ともオンライン開催でやり遂げることができた。参加者からは「ゲームをすることはあったけど、作る側になってみたことが新鮮だった」といった声を頂いた。

「社会的養護職員向け ITセキュリティリテラシー研修」では、社会的養護の職員のためのITセキュリティ、ITリテラシーの研修を1施設ごとに実施し、施設職員の方々の理解の底上げを図った。前例のない取り組みだが、受講者の事後アンケートから、評価が高いことがわかった。施設の子どものICT利用の拡大、職員の業務のICT導入拡大が進む中で、この事業は引き続き重要であると考えている。

従来の「企業内セミナー」は休止したが、新しい内容のセミナーを企業で実施する機会があり、今後企業向けセミナーを改善するうえでの足がかりを得た。

また、支援企業及び大学と協働して、不要になった防災グッズを仕分けし、児童福祉施設等に寄付するプロジェクトを開始した。

令和2年度からの収入の伸びを受けて、令和3年度は職員を新たに採用し、事業能力の強化を図っており、新たな事業の検討・準備も進めている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【19,099】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
社会的養護の児童及び措置解除者に対する自立支援事業	【パソコン寄贈&オンライン講習会】対象となる子どもに1日間のオンラインパソコン講習とパソコン1台を無償提供	4月から3月まで全28回	ビデオ会議	8人	1都3県・沖縄及び高知の社会的養護下の	170人	9,165千円

					高校生と 出身者		
	【ジョブリハ プログラミングの仕事】プログラミングに関する通年のスキルトレーニング。	5月から 2月まで 全10回	ビデオ会 議	6人	社会的養 護下の高 校生など	9人	1,138千 円
	【ロッカーズ・ルーム】社会的養護出身者に対して、食品等を宅配するとともに、相談に乗る。	5月と12 月(宅配)	事務所ほ か	2人	社会的養 護の出身 者	9人	158千円
パーソナルコ ンピュータ及 び情報機器の 再資源化事業	企業等で使用済みとなったパソコン等の寄付を受け、その売却益を事業費に充てつつ、資源の再利用を図る。	随時	希望のあ った企業 の事業所 など	5人	他の各事 業の受益 者	他の各事 業の受益 者	265千円
児童福祉の浸 透と啓発を 図る事業	【絵画プロジェクト】企業のオフィスに社会的養護児童の絵画を飾り、社会的養護の啓発を図る	通年	企業オフ イス(1 社)	2人	該当オフ イスの社 員・訪問 者など	不特定	64千円
	【社会で子育てドットコム】ウェブサイトを通じて社会的養護の浸透・啓発を行う。	随時(常 設ウェブ サイト)	https:// shakaide kosodate .com	1人	不特定多 数	不特定多 数	15千円
	【企業内セミナー】企業にて社会的養護に関する普及啓発を行う。	5月に2 回、10月 に1回	ビデオ会 議	2人	該当企業 2社の社 員など	100人以 上	960千円
その他この法 人の目的を 達成するた めに必要 な事業	【社会的養護職員向け ITセキュリティ/リテラシー研修】都内の社会的養護職員へのITセキュリティ/リテラシーの研修を無料で実施する。	5月~12 月に23 回実施	ビデオ会 議	5人	都内の児 童養護施 設・母子 生活支援 施設	12施設、 のべ297 人	2,224千 円
	【支援をつなげる】企業の寄付・ボランティアなどの資源を、社会的養護の現場のニーズとつなげ、効果的な支援を図る。	10月30 日ほか	相模女子 大学ほか	7人	児童福祉 施設など (予定)	未定	502千円
	新事業の準備等	通年	ビデオ会 議ほか	3人	社会的養 護下の子 ども、ほ か	未定	4,608千 円

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
なし					